



心のレンズ

The Biology of Perception

永田 円了

人は心のレンズ、(英語では、perception という)を通して外界のものを認識する。
では、もしそのレンズが曇っていたら、または歪んでいたら、見えるべきものも歪んでみえることになる。

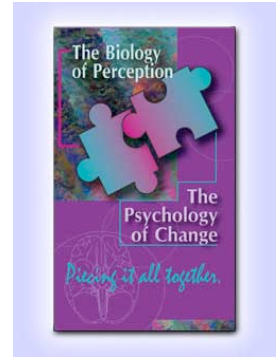
また、心のレンズは、価値観を支配する／人間関係を支配する／仕事を支配する
心身の健康を支配する／その人の表情を支配する

心のレンズは、入れ替えることはできるのか

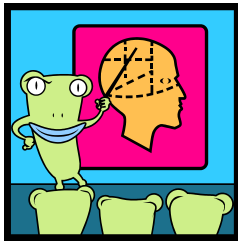
— できる、心のレンズを支配するマインドを変えることによって。

自分のマインドなのに、思い通りにいかない、何故か。

何かおかしい、自分のマインドを支配するもう一つのマインドがあるのではないか。



二つのマインド

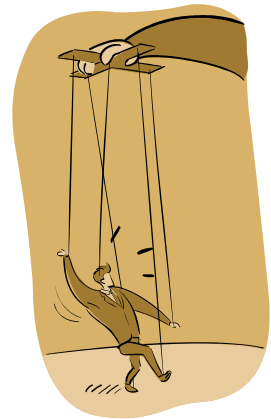


★ 顕在意識 Conscious Mind

決意、決断 / 新しいことに挑戦
物事を抽象的に考える／物事を概念的に考える
記憶の限界／一度に1~3つのこと／2000 bits/sec.

★ 潜在意識 Subconscious Mind

習慣、身体的作用／今までの体験
物事を具体的に考える／物事を感覚的に捉える
長期の記憶／40億 bits/sec. (物語として存在)
この瞬間に全てが凝縮して存在する



この二つのマインドの中で、どちらがボスなのか、**顕在意識 or 潜在意識?**

潜在意識がボスである、では、このボスにアクセスすることはできるのか?

Muscle Testing によってできる。 本当／ウソ、 好き／嫌い、 肯定／否定
潜在意識はウソはつかない

ブラックホール: 強力なエネルギーで、全てのものを飲み込んでしまう、究極の牢獄

飲み込まれないものがあるとすれば、それは光速より速いもの・・・理論的にはありえない

光より速く進み、ブラックホールから逃れることのできるものはあるのか?

ある!! それは、人の意識



ホーキング博士

虚時間 imaginary time :

